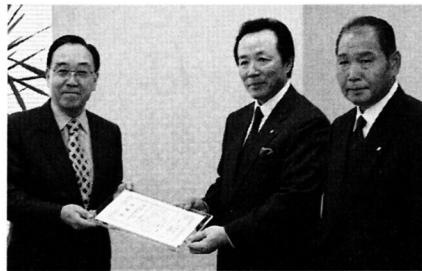


		グローバルネット		
優勝	梶山 敬之	グローバリー取締役	84	14.4 69.6
準優勝	中島 秀男	第一商品副会長	83	13.2 69.8
3位	下田 譲	小林洋行室長	84	13.2 70.8
4位	栗田廣次郎	ひまわりCX専務	84	13.2 70.8
5位	岡本 安明	岡安商事社長	71	0.0 71.0
6位	井端 博人	大阪商取務理事	85	13.2 71.8
7位	大石 俊司	アスカフューチャーズ社長	78	6.0 72.0
8位	濱田 隆道	東工取専務理事	90	18.0 72.0
9位	林田 清	岡藤商事常務	107	34.8 72.2
10位	高橋 正光	朝日ユニバーサル貿易社長	82	9.6 72.4



表彰式



寄付金の贈呈

H E M - N e t へ 寄付

第12回全国商品取引員チ

ヤリティーゴルフ大会が10月17日、鳩山カントリーリーク

ラブ(埼玉県比企郡鳩山町)で開かれた。この大会は、

前回までは実行委員会の主催だったが、今回から先物

協会の主催に変わった。総

勢114名が競技に参加する盛大な大会となり、成績もハイレベル、小差の競い合になつた。

ベストテンは表通りで、ベストグロス賞は岡安商事の岡本安明社長の71。チャリティーボックスに集まつた寄付と合わせて総額45万7、348円が特定非営利活動法人の救急ヘリ病院

に、総取組高の掲示に再要望

先物協会はこのほど、全商品取引所連合会あてに、総取組高の掲示時期に

「経営指標」
「委託者数、建玉とも増加
証拠金額も微増
会員数は95。前年同期比横ばいだった。取引員の統廃合も一服した格好だ。登録外務員は6月末で1万3,784人。前年同期より2%増えた。依然、漸増傾向が続いている。「外務員の増加による営業拡大」路線に変わりはないようだ。委託者数と預り委託証拠金額もともに増えている。

特に委託者数は11万5,922人と昨年12月末より少ないものの、6月末としては史上最高となった。預り委託証拠金額も4,796億円と3月末より若干、少ないものの、前年同期比では2%の微増となった。

総建玉数は564万枚と2%増。特に委託建玉数が462万枚と5%も急増したのが目を引いた。純資産額は3,604億円。前年同期比2%増どころかじり増加している。ただ、昨年12月末との

商品取引員の経営 補償基金協会調査

「委託者数、取引高は増えたが経常収益は悪化」――(社)商品取引受託債務補償基金協会が会員企業を対象に行つた平成15年4~6月期の調査を前年同期と比較すると、このような結果となった。取引損益がマイナスになつたのが響いた。出来高は依然、好調だが、収益には結びついていない。

デイーリング損が響く

【損益関係指標】

比較では160億円近く減つておらず、必ずしも楽観視はできない。企業間の格差も開いているようだ。

取引高は2ケタの伸び 経常収支は半減

経常収支は2ケタの伸びた。ただ、自己売買が15%増えたのに對し、委託取引高は7%増に留まっている。最近は会員の自己売買が増えているが、その傾向は依然、続いているようだ。

経常収益は821億円と

前年同期の82%に留まつた。収入の大半を占める手数料収入が799億円と前年同期比若干減となつた

うえ、取引損益が29億円のマイナスと前年同期の120億円のプラスから一転、大幅赤字に落ち込んだことが大きい。

経営調査 平成15年4~6月期(全会員)			
主要経営指標	15年6月末	14年6月末	比較(%)
会員数	95	95	100
役職員総数	22,311	21,952	102
登録外務員	13,784	13,543	102
委託者数	115,922	114,076	102
総建玉数	5,642,909	5,511,344	102
委託建玉数	4,622,373	4,421,578	105
自己建玉数	1,020,536	1,089,766	94
預り委託証拠金	479,694	472,143	102
純資産額	360,499	354,990	102
資本金額	77,926	77,151	101
営業所数	544	667	98
損益関係指標	15年度4~6月	14年度4~6月	比較(%)
総取引高	枚 63,244,411	枚 57,387,362	110
委託取引高	枚 37,977,816	枚 35,417,827	107
自己取引高	枚 25,266,595	枚 21,969,535	115
経常収益	百万円 82,158	百万円 99,922	82
手数料収益	百万円 79,910	百万円 80,217	100
取引損益	▲2,991	12,060	—
経常費用	百万円 68,497	百万円 68,612	100
経常収支	百万円 13,661	百万円 31,310	44

経常費用は684億円と前年同期並みに収まつたが、自己損益のマイナスが響き、経常収支は136億円の黒字と前年同期の44%と半分以下に減少した。

注:商品取引受託債務補償基金協会は主要経営指標25を4半期に1回発表している。このうち、経営指標関係11のうち、損益関係8を取り上げ分析した。

ネットワーク(東京都千代田区、略称HEM-Net)の國松孝次理事長に29日、手渡された。ヘルコブスターとして、関係団体別の団体戦(理事長と上位5人のネットスコア合計)を行い、大阪商品取引所が優勝し、同取引所の井端博人常務理事に、個人戦優勝のグローバリーの梶山敬之取締役とともに先物協会の二家会長より優勝カップが授与された。

協会は見直しの理由として、①個々の会員ごとの建玉の状況が取引日に近い時点で開示されることは、買占め、売崩しつつながる売買の判断材料とされ、必要な価格形成を歪めるものとなること②取引員と委託者の利益相反に係る透明性確保において説明が可能であること――の2点を挙げている。